

福島工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	原子力発電基礎	
科目基礎情報						
科目番号	0003		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	都市システム工学科		対象学年	1		
開設期	集中		週時間数			
教科書/教材	配布資料					
担当教員	鈴木 茂和					
到達目標						
①原子力発電の仕組みについて説明できる。 ②放射線と放射能の違いについて説明できる。 ③放射性廃棄物処理処分の概要について説明できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (A)						
教育方法等						
概要	原子力発電所の概要と発電の仕組みについて学ぶ、また、原子力に関連する放射線や核燃料サイクル、放射性廃棄物処理処分についても学習する。					
授業の進め方・方法	放課後や休日、長期休業中に集中講義形式で実施する。基本的には座学で実施するが、一部e-learning形式で実施する場合もある。					
注意点	定期試験は実施しない。レポート等を総合的に評価し、60点以上を合格とする。					
授業の属性・履修上の区分						
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応		
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
後期	3rdQ	1週	生活に欠かせない電気エネルギー	電気エネルギーの長所について		
		2週	環境とエネルギー	電源構成とエネルギー、地球温暖化対策と省エネルギーについて		
		3週	我が国の電気エネルギー事情 1	日本の電力消費の特徴、電力需要格差		
		4週	我が国の電気エネルギー事情 2	日本の電力消費の特徴、電力需要格差		
		5週	発電方法の概要	発電の仕組みについて		
		6週	化学の基礎	原子の構造、同位体、電子配置		
		7週	放射線と放射能	放射線と放射能の違い		
		8週	原子核と放射線	α線、β線、γ線		
	4thQ	9週	核分裂と核燃料の概要	核分裂と核燃料の概要		
		10週	原子炉の概要	原子炉の概要		
		11週	原子力発電所の構造と安全対策の概要	原子力発電所の構造と安全対策の概要		
		12週	軽水炉の特徴と概要	軽水炉の特徴と概要		
		13週	核燃料サイクルの概要	核燃料サイクルの概要		
		14週	放射性廃棄物処理処分	放射性廃棄物処理処分		
		15週	原子力発電所の廃止措置	原子力発電所の廃止措置		
		16週				

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0